

ボランティアで 社会はよくなる？

第3回講座

2014年 **11月15日(土)19:00 ~ 16日(日)15:00**

ボランティア元年といわれた1995年。多くの人が「何かしたい。」と行動しました。その後NPO法が制定されるなどボランティアや市民活動が広がりましたが、社会はどう変わったでしょうか？ボランティアのこれからを考えます。

【発題者】村井 雅清さん

1969年兵庫県立兵庫高校卒業。神戸の港湾に8年間就業した後、震災発生まで長田のケミカル業界に従事。1995年阪神淡路大震災後「ぐるうぶ“えん”」事務局局長（後、代表）として救援活動に取り組む。被災地NGO協働センターの代表となり現在に至る。CODE海外災害援助市民センター理事、震災がつなぐ全国ネットワーク顧問、しみん基金KOBÉ副理事長、神戸大学非常勤講師、福井大学非常勤講師、神戸松蔭女子大学非常勤講師。2006年4月より神戸学院大学客員教授。2011年11月第21回ロドニー賞受賞。著書に「ボランティアが社会を変える」（共著、2006年、関西看護出版）、「災害ボランティアの心構え」（2011年、ソフトバンク新書）

NGO
だいがく



<<村井さんから参加者へのメッセージ>>

2015年は阪神・淡路大震災からちょうど20年。改めて、ボランティア元年といわれた1995年を振り返り、ボランティアについて問い直したいと思います。

※第3回講座には、被災地NGO協働センタースタッフの頼政良太さんもゲストとして参加されます。

<<頼政さんから参加者へのメッセージ>>

「ボランティアの可能性をともに考え広げていきましょう！」

スケジュール <11月15日(土)>

<11月16日(日)>

18:30~	受付開始	8:00~	朝食、掃除
19:00~	セッション1「N大語り場」 “今”なにがしたい？問題意識を語りあおう！	9:00~	セッション2「村井さんが語る ボランティア元年から20年の試行錯誤」
21:30~	交流会 参加者・ゲスト・スタッフの交流の場です。 (自由参加)	11:30~	昼食、休憩
		12:30~	セッション3「これからどうする？ 新たな一歩を踏み出すために」
		15:00	終了

【参加費】11,500円（1泊、朝・昼食費含む）

※先着順。部分参加可能。<定員30名>

【会場】小林聖心女子学院 ロザリオビル 兵庫県宝塚市塔の町1-113

※阪急今津線・小林（おばやし）駅下車 東改札口より徒歩約7分

※阪急西宮北口駅でのお乗換えの際、今津線宝塚行き電車に乗ってください。

【お申込】ホームページの「申込フォーム」からお申込ください。

→<http://ndai.net>

【お問い合わせ】Eメールでお問い合わせください。→info@ndai.net

【主催】（特活）関西NGO協議会

〒530-0013 大阪市北区茶屋町2-30 聖パウロ協会4階

TEL: 06-6377-5144

